



2020年9月25日

各 位

会 社 名 株式会社アドメテック
代 表 者 名 代表取締役社長 古川 登志夫
問 合 せ 先 株式会社アドメテック東京支店
電 話 番 号 03-6260-6535
U R L <http://www.admetech.co.jp>

弊社治療機器(AMTC300B)による「腫瘍治療における熱焼灼術」の治療ガイドラインを公開

ウクライナ国立癌研究所の Lukashenko Andriy Volodymyrovych 博士(医師、副所長)が中心となり、作成された弊社治療機器(AMTC300B)による「腫瘍の治療における熱焼灼術」の治療ガイドラインが、同国立癌研究所の学術評議会の承認を受けて公開されましたので、報告いたします。



このほど前述の Lukashenko Andriy Volodymyrovych 博士(写真左)が中心となった癌治療専門家チームは、患者数が多く、転移個所が複数存在する肝転移患者に対し、弊社AMTC300Bによる焼灼治療方法の術式を公表しました。具体的には、超音波診断装置、CT、MRIなどのガイド下で、手術ができない症例に対し、低侵襲に治療することが可能で、腹腔鏡を活用することもできます。

また、当該癌治療専門家チームの弊社AMTC300Bに対する評価として、腫瘍の完全な壊死割合は約98%、おもに直径3cmまでの複数の肝転移巣に適用され、特に直径1~1.5 cm までの腫瘍の焼灼治療では最良の結果が得られたと報告されています。

さらに「腫瘍の治療における熱焼灼術」では、類骨骨腫について、外科的切除では、術中の困難さ、長期入院の必要性、病的な骨折リスク等があることから、弊社AMTC300Bによる熱焼灼術の有用性を指摘しています。

「腫瘍の治療における熱焼灼術」は、腫瘍学者、一般外科医、インターベンションスペシャリスト、超音波技師のためのガイドとして、ウクライナ国立癌研究所の学術評議会によって推奨されています。

弊社としては、AMTC300Bのウクライナでの販売チャンネルの拡大に繋げるために、「腫瘍の治療における熱焼灼術」を積極的に活用する方針です。加えて、今後、欧州での医療機器認証(CEマーク)取得を目指す上で、貴重なプロトコルになるものと期待しております。